



## ライオンブリッジと AUTHOR-IT が PHILIPS PERSONAL HEALTH の効率向上とコスト削減を実現

翻訳コストを 40% 削減

効率向上

2018 年の価値創出 188%

### 課題

Philips Personal Health は Author-it と提携し、使用説明書 (DFU) の作成、翻訳、発行プロセスを分析して改善する「DFU 改善チーム」を立ち上げました。品質のばらつき、長引く納期、非効率なレビュー プロセスに頭を悩ませてきた同社は、DFU 作成プロセス全体の 25% 効率アップを目指し、以下のような 5 つの目標を定めました。

- 1) DFU 作成プロセスで発生する変更の数を減らす
- 2) 標準化と再利用を強化して、リードタイムの短縮、容易な納期遵守、翻訳作業とコストの削減を実現する
- 3) レビュー プロセスに費やすリソースを削減する
- 4) 発行段階の効率を高める
- 5) 文書化システムの信頼性と効率を改善する

Philips では、効率向上のために翻訳プロセスを最適化する必要がありました。同社は、Author-it とシームレスに統合でき、自動化と一元化の強化により翻訳プロセスの合理化と効率向上を実現してくれる言語サービス プロバイダー (LSP) を探していました。

Philips の以前の LSP は Author-it と統合できませんでしたが、ライオンブリッジなら可能でした。Philips はライオンブリッジが Author-it と統合できる点に魅力を感じました。この統合によって自動化が強化され、翻訳ワークフローが合理化されるためです。これは、DFU プロセスの効率を改善するという包括的な目標を達成するうえで重要な要素でした。

## クライアントについて

Philips Personal Health は Philips Global の一部署であり、グルーミングおよびシェービング、母子向けケア、口腔ヘルスケア、美容とスキンケアなどの分野における革新的なカスタマー ソリューションの開発に注力しています。Philips Consumer Lifestyle の本社はオランダのアムステルダムにあります。

## Author-it について

Author-it Software Corporation は、コンテンツ共同開発とマルチチャネル パブリッシングのためのクラウドベース コンポーネント制作ソリューションの世界的なリーダー企業です。20 年以上の経験の積み重ねである同社のプラットフォームは世界中の組織で活用されており、こうした組織は重要なビジネス ニーズを満たすために複数の形式のコンテンツで情報を効率的かつ効果的に作成、共有、再利用しています。文書化、トレーニングと e ラーニング、SOP に関する共通の業界標準を支える同社の革新的なエンタープライズ ソリューションは、生産性の向上、精度の改善、カスタマー エクスペリエンスの強化、コンプライアンスの厳格化、大幅なコスト削減、収益へのプラスの効果を実現し、企業によるコンテンツ プロセスの合理化を支援しています。Author-it の拠点はニュージーランドのウェリントンですが、米国ワシントン州シアトルとオランダにもオフィスがあります。

## ライオンブリッジについて

ライオンブリッジはお客様のパートナーとなり、世界中の障壁を取り去り、未来に橋を架けることができると考えています。20 年以上にわたり、300 以上の言語でマーケティング、テスト、グローバル化サービスを提供してきたライオンブリッジは、企業が世界中の顧客とつながるための支援をしてきました。ライオンブリッジのワールドクラスのプラットフォームを通じて 5,000 以上の都市の、50 万人ものエキスパートのネットワークがさまざまなお客様と連携し、文化的に豊かなエクスペリエンスを提供します。ライオンブリッジの言語担当者の情熱は尽きることはなく、人間とマシン インテリジェンスの両方を活用してお客様のメッセージをお客様の顧客にお届けします。ライオンブリッジは、米国マサチューセッツ州ウォルサムを拠点に、27 の国にソリューション センターを設けています。

詳しくはこちら

**AUTHOR-IT.COM**  
**LIONBRIDGE.COM**

## ソリューション

ライオンブリッジと Author-it は協力して、効率向上と全体的なコストの削減に取り組みました。デスクトップパブリッシング (DTP) のコストを削減するために、Author-it は以下のように対応しました。

- 高度なパブリッシング エンジンと出力テンプレートを利用して、可能な限り DTP 作業を排除した
- 全コンテンツのレビューと承認を終えた後の最終段階でのみ、レイアウトの承認と手作業による修正を行うシステムを考案中
- 翻訳が承認された後にのみレイアウトを最終化できるプロセスを定めた
- 使用できるレイアウトの種類を制限した

DFU 改善チームの最大の目標は翻訳コストとリードタイムの削減でした。同チームはライオンブリッジと提携し、ライオンブリッジと Author-it の統合を活用して一元化された合理的なシステム内で作業を行うことで、プロセスの最適化を実現しました。これによって、以下のような方法で翻訳コスト削減の目標を達成できました。

- 1 つのソーシング システム内で標準化と再利用を強化し、そのレベルを高める
- 1 つのプロセスですべての翻訳に対応する
- ワークフローと翻訳の質を改善する
- プロジェクト管理コストを削減する

## 結果

ライオンブリッジと Author-it の連携の結果、大幅に効率を高め、DTP コストと翻訳コストを削減することができました。

「翻訳ベンダーをライオンブリッジに切り替えたことで大きな効果を得られました」と話すのは、IT ビジネスパートナーの Rob Bakker 氏です。「Author-it とライオンブリッジの間のローカリゼーション ワークフローを自動化できただけでなく、ライオンブリッジは Philips の翻訳メモリのアップグレードも行い、Author-it コンテンツとの一致率を最適化してくれました」

2018 年、ライオンブリッジは合計で 300 万ワードを超える 4,331 件のジョブを 45 の言語に翻訳しました。Philips の翻訳メモ리를アップグレードすることで、ライオンブリッジは同社の翻訳関連支出から 188% の価値創出を支援しました。

「Author-it とライオンブリッジはともに Philips のコスト削減の実現に大きな関心を示し、その専門知識をいかに発揮しました」と話すのは、DFU/IFU グループ リーダーの Agnes Vonk-Lub 氏です。Philips はライオンブリッジと Author-it との提携を開始してから、翻訳コストを 40% 削減できました。